

平成19年度第6回(9月)理事会議事録

- ◇ 日時：平成19年9月13日(木)午後6時30分～7時32分
- ◇ 会場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、大垣、清水、竹浦、荒木、田畑、高橋、井戸田
- ◇ 北中、出野、山田、酒井、神農、宮野、東野、事務(岩崎、仲野)
- ◇ 欠席者：高田、村上
- ◇ 議長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告(8月分)

- 8月1日 関西医科大学高橋教授 面談
森嶋
日本医学臨床検査研究所佐守総括所長 面談
森嶋
- 2日 日本医師会臨床検査精度管理委員会異委員長 面談
森嶋
大阪府医療福祉部感染症対策グループ高見総括主査 面談
運天
- 4日 学会事務局庶務部会
今井、吉本、清水、酒井、運天
朝山氏福見秀雄賞祝賀会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、荒木、井戸田、山田、大垣、酒井、
神農、宮野、東野、村上
- 8日 総務部会
運天、吉本、荒木、山田
- 9日 理事会・第47回近畿医学検査学会実行委員会
森嶋、今井、運天、吉本、田畑、井戸田、荒木、山田、大垣、清水、
酒井、神農、北中、高橋、宮野、東野、村上
- 11日 献血推進ボランティア
今井、竹浦、田畑、大垣、北中
- 15日 2007年度仏語圏アフリカ臨床検査技術コースリエンション
森嶋、今井
近臨技国際セミナー打ち合せ会
今井
- 16日 地区事業部会
田畑、高橋、出野、森嶋、今井、運天、荒木、山田
情報組織部会
井戸田、酒井
大阪府医療福祉部感染症対策グループ高見総括主査 面談
運天

- 17日 JICA ジョブレポート聞き取り調査
今井、山田
- 18日 JICA ジョブレポート発表会
運天、山田
日臨技認定総合監理技師認定部会在り方検討委員会
森嶋
新入会員研修会
今井、井戸田、酒井
- 20日 大臨技臨床検査データ共有化事業賛助会員説明会
森嶋、運天、荒木、宮野
- 21日 大阪府医師会後藤理事・吉田係長 面談
森嶋、今井、運天
- 22日 常務理事会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、荒木、井戸田、酒井
- 24日 平成19年度近畿地区学会共同開催連絡会議（通算9回）
森嶋、今井、吉本、高田、山田、大垣、清水、竹浦、田畑、井戸田、
出野、北中、酒井、宮野、東野、村上
- 29日 大放技打ち合わせ
竹浦、高田、北中
大臨技臨床検査データ共有化事業推進委員会（通算3回）
森嶋、運天、荒木
中央支部自由集会
田畑
- 30日 大阪府青少年活動財団企画推進部文化事業推進福田氏 面談
森嶋
大阪国際交流センター総務部江頭氏 面談
森嶋
大阪府立文化情報センター廣岡氏・三杉氏 面談
森嶋
近畿臨床検査技師会会長会議
森嶋
- 31日 堺市衛生検査所精度管理専門委員会
酒井

II. 経過報告

1. 日臨技

- 臨床検査データ標準化事業活動スタート。6月末に基幹施設に標準物質配布、7月末迄に測定値チェック。来年度も実施してトレサビリティの状態を判断する。
- 日臨技共済公益目的事業の調査を都道府県臨床検査技師会に要請。
- 公益法人移行と地区技師会のあり方を整備する。
- 平成20年2月8日創立55周年記念式典開催。
- 平成19年12月1日~2日に日臨技フォーラムを開催。

- ・ 学会のあり方委員会から「開催地エリア区分」は6エリア。
阪神圏2エリア、首都圏2エリア、中部圏、北九州圏に採択された。適応は平成22年5月開催予定の第5回日本医学検査学会からとする。

2. 近臨技

特になし。

3. 事務局

〈総務部〉部会開催（8月8日）

- ・ 8月理事会の開催準備。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況について説明した。
- ・ インジェクプリンター購入に伴う大臨技印刷物の対応について討議した。
- ・ 他団体とのHP相互リンクについて検討した。
- ・ 大臨技の危機管理について討議した。
- ・ 大臨技ニュースの新フォント（UDフォント）の導入を決定した。（10月号より変更）
- ・ レンタルサーバドメインの取得更新をした。

〈会計〉

- ・ 6月度収支計算書を作成した。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース9月号発行した。
- ・ 大臨技ホームページおよび近畿学会ホームページを更新した。

〈渉外部〉部会開催なし。

4. 事業局

〈情報組織部〉部会開催（8月16日）

- ・ 新入会員研修会（8/18開催予定）について、配布テキストと役割分担の確認をした。
- ・ 8/18新入会員研修会開催 参加人数34名（うち新入会員21名）濃厚な研修になった。

〈地区事業部〉部会開催（8月16日）

- ・ 茨木市医師会の要請を受けて健康展に関して検討した。H19年9月9日10:00～16:00
- ・ 会員交流会に関して「近臨技国際フォーラム2007」として開催。

日時：H19年10月21日 10:00～16:30 場所：JICA大阪

テーマ：開発途上国の「いま」が分かる～日本の臨床検査技術が人を救える～

- ・ 近畿医学検査学会に関して検討した。

〈学術部〉部会開催なし

III. 臨床検査データ共有について

- ・ 2/17より推進委員会を立ち上げ、4/27,8/29委員会を開催。
- ・ 8/20に賛助会員に協力要請をし、9/4第1回作業部会を開催した。
- ・ 作業部会の役割は、提案することで、推進委員会で決定し、推進していく。
- ・ 検討課題を確認
 - 1.基幹施設が地域内施設に配布する精度管理試料
 - 2.集計の方法
 - 3.経費の試算
 - 4.大阪府医師会との協働
 - 5.基幹施設と地域内施設との関係
 - 6.平成21年度以降の運用

- ・活動計画は、3回作業部会で平成20年度臨床検査データ共有化事業方針案をとりまとめ最終決定は、12月の理事会で行う。

IV. 大臨技職域部門創設について

日臨技認定監理検査技師は、日臨技認定センターの試験に合格し、リーダーとして優れた資質をもち、創造的に組織を発展できる能力を有すると認められた者を指す。

認定監理検査技師Ⅰ 副委員長クラス

認定監理検査技師Ⅱ 技師長クラスとされる。

V. その他

大放技合同フォーラムが開催される。

日時：平成20年1月19日

場所：ドーンセンターのイベントホール（250名収容）

【 議 題 】

I. 事務所移転案について

事務所移転案資料に基づき提案。学術部会が会場費の試算を出したうえ、10月の理事会で継続討議する。

II. チーム医療の再編について

案として情報組織に編入してはどうか。（技師長クラスとの連携が取りやすいので）

チーム医療は、今後、職域拡大になるかもしれない。

III. 日臨技時期会長推薦について

日臨技会長・副会長候補の推薦については、近臨技と協同し、歩調を揃える。

IV. なにわ塾ネットの登録について

大阪府が「いつでも、どこでも、誰もが、気軽に」生涯学習情報を入手できるよう管理しているネットに登録する。

V. その他

- ・ 第3回府民健康フォーラム

9月号大臨技ニュースにて掲載（メーリングリストで広報する）